

## 学校だより 9月号

学校教育目標

★「未来を拓く」東荷小教育

つ…強い心と体をもち、か…賢い頭  
をつくり、ひ…立志の実現のために努  
力を続け、は…自分自身の花を咲かせ  
る、たくましい東荷っ子の育成。

## 校 報

つか  
**東 荷**

(何事も誠実に親切に)

平成27年(2015年)9月1日現在

1年… 1名 2年… 3名

3年… 0名 4年… 6名

5年… 4名 6年… 1名

児童数 合計15名(11家庭)

○発行：光市立 東荷小学校

○文責：[校長] 三浦龍夫

★情報があれば、お知らせ下さい!

## 地域とともにあり続けること

### 素晴らしいふるさと行事

校長 三浦龍夫

「あなたの志は何ですか」、NHK大河ドラマ「花燃ゆ」の中で吉田松陰が何度も発した言葉です。たいていの「日本国のため…」という答えに対し松陰は「ではそのために今何が必要ですか」と問うていたように思います。なるほどなと思います。高い理想を掲げるだけなら誰にでもできますが、その実現のためには具体的に行動を起こさなくてはなりません。子どもたちの「夢や目標」と同じです。日曜8時、だんだん目が離せなくなってきました。

さてこの夏休みには、地域・保護者の皆様には大変お世話になりました。羅列するだけでも数多いふるさと行事に対し、子どもたちも保護者の皆様もほぼ全員参加で、これは素晴らしいことだと思います。「納涼盆踊りのお囃子や太鼓」が幻想的で「神舞」と同時に子どもたちに引き継がせていきたいものだとつくづく感じました。そして世界スカウトジャンボリーでの「神舞」披露、ひかり夢大使プロジェクトでのそうめん流しやおにぎりの振る舞いと大変お世話になりました。素晴らしいおもてなしになりました。大和教育キャンプでも多くの子が最後のプログラムまで達成できたそうですね。子どもたちのがんばりはもちろんのこと、指導された皆様本当にありがとうございました。退所式で岩田小の校長先生が話された「感謝」の気持ち、忘れないでほしいと思います。東荷小学校の教育は地域の力なしにはなし得ないし、今、15名の子どもたちが東荷の歴史を繋いでいるのです。

また、夏休みに入ってすぐに光市の水泳競技会が山口大学教育学部附属光小学校で開催されました。これには各校の5・6年生が参加しました。水泳は得手不得手がわかりやすく、しかもプールが中学生仕様なので恐怖感もありますが、よく頑張って泳ぎました。

これからは運動会もあり、市の音楽会もあります。音楽会は東荷小学校はもちろん全員が参加します。さらには秋の作品展等とそれぞれが個性を十分に発揮する場が続きます。得意なことはどんどん伸ばし、下の欄にも書いていますが、苦手だなと思うことにも勇気をもって挑戦してほしいと思います。子どもたちにとって「実りの秋」になるようご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

### — 9月からも頑張らせたいこと —

- ① 志(目標)をもつ、**どんな職業に就きたいか、どんな人になりたいか、少しずつ考えていこう。**
- ② 苦手なことにもまずは挑戦 **人生避けては通れないこともある、少なくとも成人するまでは逃げないでまずはやってみよう。**
- ③ 続けて頑張る **何をするにも最初は慣れない、続ける内によさが見えてくるかもしれない。**
- ④ 笑顔で挨拶 **人間としての基本中の基本、相手より先に、できれば一言添えて。**

